

試験ロボットの課題を解決します

電子機器の動作テストにおいて試験ロボットを使用することは試験の効率や正確さを保証するうえで大きなメリットですが、ロボットを動かすまでに様々な設定や情報を要求されることが大きな負担となっています。特に動作シナリオのプログラミングはロボット独自の言語で記述する必要があり、大変な手間がかかります。

MAYU Plus (マユプラス : **M**achine **A**utomation **Y**ounger scenario generation **U**nit **P**lus)は、電子機器向け動作確認(検査自動化)ロボット※1 を使用するために必要な情報を編集し、自動で動作シナリオを作成するアプリケーションです。試験ロボットを最大限に活用することで、動作確認テストの効率を向上させ、高品質な製品の開発に貢献します。



テスト実行に必要なデータを形成



テストケース



座標情報



制御情報



動作シナリオ



試験ロボットによる
テスト実行

動作シナリオの自動作成で 試験ロボットを動かすまでの負担を軽減します

MAYU Plusの5つのメリット

- 試験ロボットのプログラミングが不要になる
MAYU Plusは、電子機器向け動作確認(検査自動化)ロボット※1 の動作シナリオを自動で作成するアプリケーションです。
試験ロボットを使用する際に最も負担の大きい作業を、ボタン押下で完了させます。
- テストを一括管理できる
テストケース生成から制御情報の設定、動作シナリオへの展開まで一連の作業を一括して行います。変更や修正を繰り返してもデータ管理が容易です。
- 試験データの再利用で作業時間が短縮される
開発モデルが変わっても変更のあった個所を修正するだけで、動作シナリオが作成できます。
- 制御情報の設定が容易
制御情報は一覧で表示され、項目を押下して設定します。
使用しない項目やほかのパラメータの状態を参照する項目もMAYU Plusのウィンドウから詳細に設定できます。
- 画面サイズに合わせて座標位置を変換できる
画面サイズや変換倍率を指定して操作座標を変換できます。
画面の大きさが変わっても、設定済みの座標情報を利用することで迅速な試験データ作成を実現します。また、座標は画面画像から位置の確認と修正を行えます。

※1 検証済みロボット
株式会社エヌジェーケー : KURAGE

MAYU Plus

電子機器向け動作確認ロボットのための動作シナリオ作成ツール

シナリオ生成のための便利な機能

Pictマスターによるテストケース生成

管理しやすいエクセルシート

Pictマスター※にパラメータや値の並びを記入します。それ以外のセルは自由にお使いいただけます。



A	B	C	D	E	F	G	H
1	100	100	100	100	100	100	100
2	100	100	100	100	100	100	100
3	100	100	100	100	100	100	100
4	100	100	100	100	100	100	100
5	100	100	100	100	100	100	100
6	100	100	100	100	100	100	100
7	100	100	100	100	100	100	100
8	100	100	100	100	100	100	100
9	100	100	100	100	100	100	100
10	100	100	100	100	100	100	100
11	100	100	100	100	100	100	100
12	100	100	100	100	100	100	100
13	100	100	100	100	100	100	100
14	100	100	100	100	100	100	100
15	100	100	100	100	100	100	100

ボタン押下でテストケース生成
オールペア法による効率の良い組み合わせを自動生成します。

※ Pictマスターは、Microsoft社が開発した組み合わせ生成ツール“Pict”をエクセルから利用するソフトウェアです。岩通ソフトシステム株式会社が公開しています。

詳細な制御情報の設定



モード制御の設定

パラメータの不使用や他パラメータの状態を参照した選択可否、パラメータの並びなどを設定します。

Pictマスターの制御設定

動作シナリオの内容や動作コマンド、文字入力などについて設定します。

追加シナリオを設定

動作シナリオの前後に任意のシナリオファイルを追加できます。

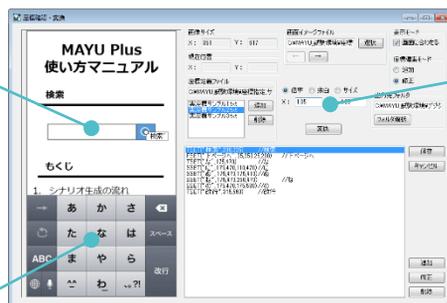
画面イメージからの座標修正と既存座標の変換

操作座標を画像上に再現

数値だけでは分かりづらい座標位置も、画面画像上に示すことでずれを防ぎます。

アイコンドラッグで座標修正

画面画像を見ながら的確な位置に移動できます。座標値の直接入力にも対応しています。



画面サイズに合わせて座標変換

画面サイズや変換倍率を指定して座標位置を拡大・縮小します。端末を変更しても座標の再設定は不要です。



資料請求・お問合せ
<http://www.flx.co.jp/>
技術システム部 営業窓口 宮田 眞法 (みやた まさのり)

株式会社フレックス
〒160-160-0023 東京都新宿区西新宿7-22-16
電話番号：03-3369-0753